

相原地区資源ごみ処理施設連絡会（第4回）
議事要録

- 日時 2014年5月17日（土）19時～20時30分
- 場所 堺市民センター ホール
- 出席 平山会長、青木委員、江田委員、井川委員
- 欠席 井上副会長
- 事務局 : 内山環境資源部長、田後循環型施設建設担当部長
循環型施設整備課 : 守田課長、清水統括係長、深澤担当係長、
内海主任、竹内主任、柳川主事
環境政策課 : 水島次長（環境政策課長）、鎌田統括係長
資源循環課 : 山田課長
3R推進課 : 窪倉担当課長
- コンサルタント（株式会社日建設計）
: 高津主管、西郷担当、小平担当、今江担当、中島担当
- 傍聴者 1名
- 配布資料
 - ・ 1 : 相原地区資源ごみ処理施設連絡会（第3回）でのご意見・ご要望
 - ・ 2-1 : ご意見・ご要望の募集結果
 - ・ 2-2 : ご意見・ご要望の主旨に対する考え方
 - ・ 3-1 : 東京都自然保護条例に基づく調査について
 - ・ 3-2 : 自然環境調査計画書
 - ・ 4-1 : 今後の進め方（案）
 - ・ 4-2 : 地区連絡会及び見学会等における今後の協議事項について
 - ・ 参考資料① : 経過報告
 - ・ 参考資料② : ご意見・ご要望募集用紙
 - ・ 参考資料③ : 相原地区 各種施設の現在の分布状況

● 開会の挨拶

内山部長より、開会の挨拶を行った。

1. 経過報告

・参考資料 1 経過報告 2014 年 3 月 1 日（第 3 回地区連絡会）～2014 年 5 月 17 日

参考資料 1 を用い、第 3 連絡会以降の経過を報告した。

（以下、補足説明）

- ・**田後担当部長** 3 月 1 日に開催した第 3 回連絡会から本日までの地域及び町田市全体の動きを説明する。まず、3 月 16 日（土）に大戸公会堂で、相原地区にお住まいの方全員対象として、資源ごみ処理施設に関する説明会を行った。4 月 1 日から 4 月 21 日まで、相原地区連絡会として、意見・要望の募集を行った。本日、議題 2 で結果を報告する。4 月 9 日（水）に、堺市民センターで相原地区連合町内会役員を対象として説明会を実施し、本連絡会の概要と、相原地区資源ごみ処理施設の整備に関する市の考えを説明した。

市・他地区の動きでは、3 月 4 日（火）に第 6 回町田市資源循環型施設整備推進本部会議を開催した。整備推進本部とは、各地域からいただいた意見・要望に対し、市の各部・各課で回答を取りまとめる、市長を本部長とした組織である。3 月 15 日（土）に、上小山田地区で、上小山田町内会エリアにお住まいの方を対象として、資源ごみ処理施設に関する説明会を開催した。3 月 22 日（土）に町田リサイクル文化センターで第 3 回連絡会を開催した。ここでは、主に施設整備による周辺地域への騒音・振動・大気質等の影響を調査し、評価する環境影響評価（アセス）の調査について説明し、議論していただいた。4 月 27 日（日）には、南地区で、地区の町内会役員を対象に、2016 年度に開始する容器包装プラスチックの資源化について説明を行った。5 月 13 日（火）に、第 7 回町田市資源循環型施設整備推進本部会議を開催し、忠生地区の 14 町会・自治会、常盤町内会、桜美林台町内会、下小山田町内会に対する回答を調整した。

（参考資料 1 について質問・ご意見・ご要望の提示は無かった。）

2. 協議事項

○ 議題 1 第 3 回連絡会で頂いたご意見・ご要望について

・資料 1 第 3 回連絡会で頂いたご意見・ご要望

資料 1 を用い、第 3 回連絡会でのご意見・ご要望に対する回答を行った。

（以下、補足説明）

- ・**事務局** 第 3 回連絡会でご要望いただいたリレーセンターみなみの視察は、平山委員長との協議により実施する方向で日程調整中である。議題 4 で改めて報告する。
- ・**事務局** 資料記載事項を訂正する。2 ページ、議題 3 の表の 3 項目で、視察を実施した昭島については、「区有地」ではなく「国有地」である。

（資料 1 - 1 について質問・ご意見・ご要望の提示は無かった。）

○議題2 施設整備に関する意見募集結果について

- ・ 資料2-1 ご意見・ご要望の募集結果
- ・ 資料2-2 ご意見・ご要望の主旨に対する考え方
- ・ 参考資料2 ご意見・ご要望募集用紙
- ・ 参考資料3 相原地区 各種施設の現在の分布状況

資料2-1を用い、ご意見・ご要望の募集結果を報告し、資料2-2と参考資料3を用い、ご意見・ご要望の主旨に対する考え方を説明した。意見・要望の募集に使用した用紙を提示した。実際に使用した意見募集用紙として参考資料2を提示した。

(以下、補足説明)

- ・ **事務局** 資料2-1の意見・要望の集計結果表の見方について説明する。表の一番左側が設問ごとの選択項目である。続いて、左側から列ごとに1番目に重視すること、同2番目、同3番目として、項目ごとにどの程度の人数に選択されたのか記載してある。それぞれの列について、最も選択数の多かった項目を、赤枠で囲んである。赤枠で囲んだ項目は、資料2-1の「回答の傾向」に記載している「重要度」の項目に対応する。一番右側に、1番目から3番目までの回答数の項目ごとの総計を記載した。総計のうち回答数の上位3位分を青枠で囲んでいる。
- ・ **事務局** 資料2-2は、今後の地区連絡会での検討の参考として頂くため、資料2-1でまとめたご意見・ご要望の主旨に対する考え方についてまとめたものである。あくまで今後の地区連絡会での検討の参考とするものであり、いただいたご意見・ご要望については地区連絡会で今後、更に検討を重ねる予定である。
- ・ **事務局** 参考資料3は、現在の相原地区周辺における各種施設の分布状況を示したものである。病院や運動施設の設置については、既存施設の設置状況や、それらとの連携を考慮しながら検討する必要がある。参考資料3は、あくまでも参考として提示するものであり、ベースに市が発行しているまちだガイドを使用している。

(以下、質疑応答)

- ・ **青木委員** 意見の出方を見ると、意見・要望の募集用紙を戸別配布した4町会が多く、他の地域が極めて少なくなっている。相原地区全域に対して意見を求めているのに、アンバランスではないか。市の考えをお聞かせいただきたい。
また、意見募集用紙の提供方法に関し、堺市民センターに用紙が設置してあるとのことで、現地を訪れてみたが、非常に分かり難い場所に用紙が設置されており、今後意見募集する場合には改善が必要ではないかと感じた。
- ・ **田後部長** 居住地域によって回答数の差が大きい要因は、4町会・自治会については戸別配布をし、それ以外の地域については役員を通じて配布したことにあると考えられる。この意見募集用紙の配布方法は、第3回連絡会で協議し決定したもののだが、結果として回答数に大きな差が生じたと受け止めている。
回答数の多寡が、施設整備に対する関心の有無と相関するとは捉えておらず、本計画は、相原地区で相原全体の問題として認識されていると考えている。回答数に差があることは真摯に受け止め、今後、例えば、回答数が少なかった地域や計画に関する疑義が多く呈された地域に対しては、町内会をまわって連絡会や市として、丁寧に説明を行った方が良いのではないかと考えている。
- ・ **江田委員** 資料2-2について、②、⑤、⑪について、計画地周辺地域に限らず、町田街道の整備、交通に関する課題は、相原地区全体で関心の高い項目である。現況での、東京都に対する協議等の進捗状況はどのようなようであるか。

- ・内山部長 道路整備の関係について回答する。大戸踏切の立体化については、東京都と共に鋭意推進中である。これは、東京都の計画にも盛り込まれているため、都としても推進してゆくものと認識している。行政としては(大戸踏切立体化を)推進する考えだが、周辺の地権者との調整もあるので、実現までに時間を要することもある。併せて、町田街道についても整備を推進する観点もあるものと考えている。

○議題3 東京都自然保護条例に基づく調査について

- ・資料3-1 : 東京都自然保護条例に基づく調査について
- ・資料3-2 : 自然環境調査計画書

資料3-1、資料3-2を用い、東京都自然保護条例に基づく調査の説明を行った。

(以下、補足説明)

- ・事務局 自然環境調査とは、東京都自然保護条例に基づき自然地を含む1,000㎡以上の土地で開発行為や土地利用を行う場合に実施するものである。調査項目には資料に示すように、植物、動物等の調査を原則、春・夏・秋・冬に実施する。昆虫については、冬はないので調査は行わない。

春季調査は5月中に実施する必要があるが、現在、計画地を東側にずらす案があり建設位置を調整中であるため、調査の実施が遅れている。来週頃に周辺にお住いの皆さまに「調査実施のお知らせ」の案内を配布し、調査を実施する予定である。建設場所が調整中であるため、施設整備予定エリアの全域について調査を実施する。

(以下、質疑応答)

- ・井川委員 調査予定地には、小中学校の隣地も含まれていると考えている。特に問題はないと思うが、調査の方をよろしくお願いしたい。

○議題4 今後の進め方について

- ・資料4-1 今後の進め方(案)
- ・資料4-2 地区連絡会及び見学会等における今後の協議事項について

資料4-1、資料4-2を用い、今後の進め方について説明した。

(以下、補足説明)

- ・事務局 今後の予定について、次回地区連絡会やワークショップについては、会長と調整のうえ開催日程を調整する。リレーセンターみなみの視察は6月前半に予定する。詳細については、平山会長及び委員各位と調整して決定する。

●閉会の挨拶

田後担当部長より、閉会の挨拶を行った。

- ・田後担当部長 意見・要望の募集結果報告のなかで重要度という表現しているが、これはあくまでも今回頂いたもののなかでの重要度を示したものであり、環境学習の場の整備や、景観等、今回は記載が少なかったものや、無かったものについても市として重視していきたいと考えている。反対意見の集計結果について、大戸の意見を見る限り、条件付きで反対の方もいるが大戸地区の40%の方が反対であることを重く受け止め、今後も地区に入って対話を行う機会等を設けたいと考える。

午後8時30分 閉会